

## 社会福祉法人まちだ育成会



## ◆ 法人概要

法人名	社会福祉法人 まちだ育成会
設立年月日	平成 14 年 12 月 19 日
法人所在地	東京都町田市山崎町 1 2 1 4 番地 1
代表者名	理事長 齊藤 喬
電話	042-794-4888
FAX	042-792-6388
事業内容	第2種社会福祉事業

## ◇ 運営事業

町田市大賀藕絲館	就労継続支援 B 型事業 (町田市指定管理事業) 生活介護事業	定員 40 名 定員 20 名
町田市美術工芸館	就労継続支援 B 型事業 (町田市指定管理事業) 生活介護事業	定員 30 名 定員 30 名
かがやき	就労継続支援 B 型事業 生活介護事業	定員 40 名 定員 20 名
こころみ	就労継続支援 B 型事業	定員 20 名
にじ レッド館 オレンジ館	共同生活援助	定員 7 名 定員 9 名
クレヨン レッド館 オレンジ館	短期入所事業	定員 1 名 定員 1 名
とびら 忠生地域障がい者支援センター	特定相談支援事業 (基本相談・計画相談)	

## ◇ 基本理念

ひとり一人の命と人権を守り、個性を尊重し、かけがえのない人生を大切にします。

共に支え合い、共に歩み、心豊かでいきいきとした暮らしを目指します。

地域の人と、心通わせ、絆を深め、福祉の輪を広げていきます。

## ◇ スローガン

共に支えあい、歩み、輝く

## ◇ 基本方針

ご利用者の笑顔と心豊かな暮らしの実現を目指します。

個性溢れる施設の特徴を生かして地域と連携します。

職員ひとり一人に目標を持った人材育成を行います。

コンプライアンス（法令の遵守）を徹底し、健全で安定した運営を行います。

◇ 職員憲章

1. 私たちは、ご利用者の人権を守ります。
2. 私たちは、ご利用者の主体性、個性を尊重し、  
自ら適切な選択や決定ができる支援を行います。
3. 私たちは、ご利用者の社会参加の機会を提供します。
4. 私たちは、より高度な倫理観を持ち、  
専門性の向上を目指し、自己研鑽に励みます。
5. 私たちは、常にチームワークを大切に、いきいきとした職場作りに努めます。

◆ 沿革

昭和39年	10月	「町田市手をつなぐ親の会」が発足
昭和46年	2月	町田市により、市内初の作業所『町田福祉作業所』が開設される
昭和49年	12月	『町田福祉作業所』で「干支」の置物作りが始まる
昭和50年	4月	『町田福祉作業所』が、『美術工芸館』に改称
昭和52年	4月	町田市が『こころみ農園』を開園
昭和54年	4月	町田市が「大賀ハス」の栽培を開始
	6月	町田市が『藕絲館』を開設し、藕絲織作業を開始
昭和56年	4月	「町田市手をつなぐ親の会」が『まちだ福祉作業所』を開設
	5月	町田市が「町田市授産センター」を開館し、1階に『美術工芸館』が移転し、2階に『授産場』を開設
昭和60年	2月	『藕絲館』が『大賀藕絲館』に改称
	4月	町田市が「町田ダリア園」を開園し、管理運営を『まちだ福祉作業所』が委託される
昭和61年	4月	「町田市手をつなぐ親の会」が『第二まちだ福祉作業所』を開設
平成元年	4月	「町田市手をつなぐ親の会」が『第三まちだ福祉作業所』を開設
平成6年	5月	「町田市手をつなぐ親の会」が「町田市知的障がい者育成会」に名称を変更
平成11年	5月	「町田市知的障がい者育成会」において「法人化準備委員会」が設置される
平成14年	12月	「社会福祉法人まちだ育成会」設立
平成15年	4月	町田市より『町田市大賀藕絲館』の事業を受託し、運営を開始
平成17年	4月	町田市が設置する「町田市美術工芸館」の指定管理者として指定を受け、管理・運営を開始
平成18年	2月	「まちだ育成会後援会」設立
	4月	『町田市大賀藕絲館』の指定管理者制度導入に伴い、指定管理者の指定を受け、管理・運営を開始
	10月	障害者自立支援法の施行に伴い、『町田市大賀藕絲館』『町田市美術工芸館』は、障害福祉サービス就労継続支援B型へ移行  「町田市知的障がい者育成会」が、「特定営利活動法人かがやき福祉会」を設立

平成19年	4月	「特定非営利活動法人かがやき福祉会」が、『まちだ福祉作業所』『第二まちだ福祉作業所』『第三まちだ福祉作業所』の運営を開始  町田市が設置する、社会事業授産『町田市授産場』の指定管理者として指定を受け、管理・運営を開始
平成21年	4月	町田市より、『町田市大賀藕絲館』の指定管理が更新される
平成22年	4月	町田市より、『町田市美術工芸館』『町田市授産場』の指定管理が更新される
平成23年	3月	「特定非営利活動法人かがやき福祉会」が解散
	4月	『まちだ福祉作業所』『第二まちだ福祉作業所』『第三まちだ福祉作業所』を、障がい福祉サービス就労継続支援B型・生活介護の多機能型施設「かがやき」として、社会福祉法人まちだ育成会が運営を開始  町田市が設置運営する『町田市こころみ農園』が民営化され、施設名称を『こころみ』と改め、社会福祉法人まちだ育成会が、就労継続支援B型施設として運営を開始
平成24年	4月	町田市身体障害者福祉協会が運営していた『名産品の店まちだ』を、『町田市大賀藕絲館』の出張所として、社会福祉法人まちだ育成会が運営を開始
平成25年	9月	『名産品の店まちだ』の改修工事を行い、『まちだ名産品の店「心和」』としてリニューアルオープン
平成26年	1月	「町田市知的障がい者育成会」創立50周年と合同で、法人設立10周年を記念して、周年記念式典を開催し、記念誌『虹』を発行
	4月	町田市より、『町田市大賀藕絲館』の指定管理が更新される
平成27年	4月	町田市より、『町田市美術工芸館』及び『町田市授産場』の指定管理が更新される
	7月	グループホーム『にじ レッド館』の運営を開始
平成28年	3月	特定相談支援事業『とびら』の運営を開始 町田市より「忠生地域障がい者支援センター」を受託し、運営開始
平成29年	4月	町田市大賀藕絲館、町田市美術工芸館が多機能型となり、それぞれ生活介護事業『紅』、『かなで』の運営を開始
平成29年	5月	4月、短期入所事業『クレヨンレッド館』が東京都の指定を受け、グループホーム『にじ レッド館』に併設して運営を開始
令和2年	3月	町田市授産場(社会授産事業 町田市指定管理事業)の社会的使命を終えた事を受けて、事業閉鎖。
令和2年	4月	グループホーム『にじ オレンジ館』ユニットの増設にて運営を開始。 短期入所事業『クレヨンオレンジ館』を併設して運営を開始